



## 平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月9日

上場会社名 アップルインターナショナル株式会社

上場取引所 東

コード番号 2788 URL <http://www.apple-international.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 久保 和喜

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 清水 茂記 TEL 059-347-3515

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	7,044	2.4	224	△12.1	239	17.8	141	35.2
28年12月期第2四半期	6,878	△37.9	255	△56.6	203	△52.2	104	△64.5

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 112百万円 (ー%) 28年12月期第2四半期 △255百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	11.16	11.12
28年12月期第2四半期	8.42	ー

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	8,561	5,604	84.2	404.93
28年12月期	7,593	5,219	90.9	554.08

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 7,211百万円 28年12月期 6,904百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	ー	0.00	0.00	0.00	0.00
29年12月期	ー	0.00			
29年12月期(予想)			ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,014	14.9	685	40.1	728	40.8	576	48.3	46.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期2Q	13,841,400株	28年12月期	12,461,400株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	－株	28年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期2Q	12,697,754株	28年12月期2Q	12,461,400株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による景気対策を背景に雇用・所得の持ち直しが続くなかで緩やかな回復基調が続いておりますが、北朝鮮中東情勢などの地政学リスク、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の経済成長の鈍化や、米国の政権交代による経済拡大の期待感はあるものの、海外経済の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれるタイを中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、メーカーブランドの商品によって多国間の貿易ルートを確保、高付加価値化を図ることにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は7,044百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は224百万円（前年同期比12.1%減）、経常利益は239百万円（前年同期比17.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は141百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産・負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（平成28年12月末）と比較して968百万円増加して8,561百万円となりました。

これは、現金及び預金が475百万円増加、売掛金が294百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して583百万円増加して2,957百万円となりました。これは、短期借入金が増加した538百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して385百万円増加して5,604百万円となり、自己資本比率は84.2%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末（平成28年12月末）と比較して364百万円増加の2,732百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益239百万円となりましたが、売上債権の増加294百万円、たな卸資産の増加97百万円があったことなどから、94百万円の支出（前年同四半期は446百万円の支出）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入による支出111百万円があったことなどから、137百万円の支出（前年同四半期は423百万円の収入）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増加による収入375百万円、株式の発行による収入398百万円、長期借入金の返済による支出181百万円があったことなどから、597百万円の収入（前年同四半期は266百万円の収入）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成29年8月4日の「平成29年12月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」において開示したとおり、主に東南アジア諸国向け高額車両のモデルチェンジに伴う車両乗り換えの需要が一服し、当初予定していた販売台数を下回りました。

よって、第2四半期連結累計期間の業績予想の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前回発表予想を下回ることとなりました。

なお、通期業績予想については、不確定要素もあるため現時点では平成29年2月20日に公表した業績予想を据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,429,573	2,905,509
売掛金	3,204,633	3,498,807
商品及び製品	868,412	955,563
原材料及び貯蔵品	1,004	1,244
未収入金	3,020	3,379
繰延税金資産	10,258	10,258
その他	496,576	619,166
貸倒引当金	△107,776	△109,886
流動資産合計	6,905,702	7,884,042
固定資産		
有形固定資産	237,735	237,609
無形固定資産		
のれん	1,200	1,000
その他	39,227	32,849
無形固定資産合計	40,427	33,849
投資その他の資産		
投資有価証券	268,155	258,066
長期貸付金	106,895	119,895
長期営業債権	682,743	670,554
長期滞留債権	305,448	302,448
繰延税金資産	47,593	47,593
貸倒引当金	△1,075,486	△1,059,491
その他	73,799	67,390
投資その他の資産合計	409,148	406,457
固定資産合計	687,311	677,916
資産合計	7,593,014	8,561,958
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,891	57,386
短期借入金	225,000	763,925
1年内返済予定の長期借入金	351,019	353,796
未払金	75,906	55,774
預り金	165,097	354,574
未払法人税等	33,478	82,808
その他	217,509	237,535
流動負債合計	1,118,903	1,905,801
固定負債		
長期借入金	1,079,746	895,628
役員退職慰労引当金	25,985	17,809
退職給付に係る負債	2,657	2,936
資産除去債務	40,356	40,378
その他	106,115	94,630
固定負債合計	1,254,860	1,051,382
負債合計	2,373,763	2,957,184

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,816,489	4,322,443
資本剰余金	165,687	366,477
利益剰余金	1,209,928	1,925,333
株主資本合計	6,192,105	6,614,254
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	712,490	597,110
その他の包括利益累計額合計	712,490	597,110
新株予約権	600	1,900
非支配株主持分	△1,685,946	△1,608,490
純資産合計	5,219,250	5,604,774
負債純資産合計	7,593,014	8,561,958

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,878,469	7,044,691
売上原価	5,881,611	6,094,680
売上総利益	996,857	950,011
販売費及び一般管理費	741,075	725,127
営業利益	255,782	224,883
営業外収益		
受取利息	639	537
受取配当金	1,051	964
持分法による投資利益	31,274	30,338
その他	13,118	11,597
営業外収益合計	46,083	43,437
営業外費用		
支払利息	15,606	13,821
為替差損	74,726	898
その他	8,295	14,147
営業外費用合計	98,628	28,867
経常利益	203,237	239,452
特別利益		
固定資産売却益	1,395	-
関係会社株式売却益	102,852	-
その他	913	-
特別利益合計	105,160	-
特別損失		
減損損失	-	259
貸倒損失	7,949	77
その他	0	2
特別損失合計	7,949	338
税金等調整前四半期純利益	300,449	239,114
法人税等	78,860	74,686
四半期純利益	221,588	164,427
非支配株主に帰属する四半期純利益	116,714	22,671
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,873	141,755

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	221,588	164,427
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△306,658	△52,079
持分法適用会社に対する持分相当額	△170,185	161
その他の包括利益合計	△476,844	△51,917
四半期包括利益	△255,256	112,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△267,603	26,374
非支配株主に係る四半期包括利益	12,347	86,134

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	300,449	239,114
減価償却費	17,080	19,806
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△62,265	△18,591
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△75	278
受取利息及び受取配当金	△1,690	△1,501
支払利息	15,606	13,821
持分法による投資損益 (△は益)	△31,274	△30,338
為替差損益 (△は益)	△72	△1,500
関係会社株式売却損益 (△は益)	△102,852	—
前受金の増減額 (△は減少)	△44,800	24,169
売上債権の増減額 (△は増加)	41,019	△294,174
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△801,485	△97,776
仕入債務の増減額 (△は減少)	119,138	6,495
前渡金の増減額 (△は増加)	△108,570	△67,420
未収入金の増減額 (△は増加)	15,489	△56,385
未払金の増減額 (△は減少)	—	△10,937
その他	197,838	185,469
小計	△446,466	△89,470
利息及び配当金の受取額	38,272	38,205
利息の支払額	△20,397	△14,246
法人税等の支払額	△81,431	△28,673
営業活動によるキャッシュ・フロー	△510,023	△94,185
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	100,159	—
定期預金の預入による支出	△6,000	△111,153
関係会社株式の売却による収入	268,937	—
有形固定資産の取得による支出	△13,367	△3,582
有形固定資産の売却による収入	74,686	—
貸付金の回収による収入	—	1,079
貸付けによる支出	—	△15,983
その他	△1,256	△7,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	423,160	△137,325
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,230,000	375,000
長期借入れによる収入	1,600,000	—
長期借入金の返済による支出	△96,780	△181,341
株式の発行による収入	—	398,737
その他	△7,074	4,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	266,145	597,341
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,916	△1,047
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	158,366	364,783
現金及び現金同等物の期首残高	2,178,662	2,367,573
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,337,028	2,732,356

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

①資本金の額の減少及び剰余金の処分

平成29年3月24日開催の第22期定時株主総会において、資本金の額の減少及び剰余金の処分を決議したことにより、平成29年5月1日付で、資本金が694,835千円減少しており、その他資本剰余金へ振り替えた後に、繰越利益剰余金へ振り替え欠損補填を行いました。

②第三者割当による新株式発行（第三者割当増資）

平成29年4月28日開催の取締役会において、第三者割当による新株式発行を決議し、平成29年5月31日付でいすゞ自動車株式会社から第三者割当増資の払込が完了しております。これにより資本金及び資本準備金がそれぞれ200,790千円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。